平成３０年度第２回印西市消防委員会会議録

期日：平成３１年３月７日（木）

１０時００分から１１時００分まで

場所：印西市役所２０３会議室

１．開　　会

２．挨　　拶

３．議　　事

（１）　平成３１年度印西市消防団組織（案）について

（２）　平成３１年度印西市消防団行事計画（案）について

４．その他

５．閉　　会

出席委員（９名）

委員（委員長）　　　　山　﨑　幸　雄

委員（副委員長）　　　石　井　　　満

委　　員　　　　　　　五十嵐　一　男

委　　員　　　　　　　川　上　賢　二

委　　員　　　　　　　奥　山　喜久恵

委　　員　　　　　　　樋　関　健　一

委　　員　　　　　　　香　取　重　男

委　　員　　　　　　　宮　内　弘　行

委　　員　　　　　　　高　橋　尚　子

欠席委員（３名）

委　　員　　　　　　　川　村　美　江

委　　員　　　　　　　桑　田　佳　雄

委　　員　　　　　　　中　澤　英　之

出席職員（４名）

総務部　　部　　長　岩　井　昌　宏

防災課　　課　 長　富　澤　　　実

防災課　　副 主 幹　藤　巻　　　孝

防 災 課　　主 査 補　椎　名　隆　範

傍聴者　（０名）

1. 開会
2. 挨拶（山﨑委員長）
3. 議事

議　長　議事（１）「平成３１年度印西市消防団組織（案）について」事務局の説明を求める。

事務局　【「平成３１年度印西市消防団組織（案）について」配布資料の説明をおこなう。】

委　員　小倉地区は団員がいなくなり消防団として成り立っていないと伺った。同じような状況の地区はあるか。

事務局　現在団員の確保が難しく船尾地区の第5分団第3部、小倉地区の第7分団第11部が休部状態である。

委　員　定員を満たしている部も、満たしていない部が多いのが現状である。休部や廃部について、一部を認めてしまうと、団員が少なくても活動している部に悪影響が懸念される。以前は町内会が消防団を支えてくれたが、現在は町内会と消防団が別々に活動しているように感じた。

事務局　条例定数が７７２名だが、６５０名が実人数である。来年度の新入団員についても、減少が見込まれている。広報等により引き続き確保に努めていく。

委　員　団員確保に関して今後具体的に計画をしなくてはいけない。市民の中には消防団を知らない人が増えてきた。若い世代には震災等で誰かのために活動したいと考える人がいる。それを消防団という組織で達成できるというのを、広めていきたい。

委　員　人口が増えているので、潜在的にやりたい人は増えているはずである。ポスター等で大規模に広報活動したほうがよい。

委　員　市内医療機関やコンビニ等、多くの人が出入りする店舗に掲示できたら良い。

委　員　自主防災組織と消防団の活動が違う方向を向いていると感じる。お互いに活動状況を知らない。

委　員　いざという時は各団体が別々に活動をしていても力が弱い。そのためにも普段から協力体制が必要ではないか。その中で情報交換ができれば、効果が出てくるのではないか。

委　員　印西市総合防災訓練があるので、消防団と一緒に活動して引き込むようなものがよい。

委　員　自主防災組織は、横のつながりや消防団のような縦のつながりはあるのか。

事務局　連合体で活動しているところもあるが、ほとんどが単体での活動もある。理想としては連合体で活動してもらいたい。自主防の訓練にも常備消防が協力しているので、そのつながりはある。ただ、消防団が呼ばれて訓練を一緒に実施してる組織は既存地区以外ない。

委　員　広報用のポスターを多く掲示する。自主防災組織と消防団のつながりを強くすることを事務局にお願いします。

議　長　続きまして、議題（２）「平成３１年度印西市消防団行事計画（案）について」事務局の説明を求める。

事務局　【「平成３１年度印西市消防団行事計画（案）について」配布資料の説明をおこなう。】

議　長　意見等ありませんか。

委　員　意見なし。

議　長　その他、委員の皆さまから何かありませんか。

委　員　自主防災組織が火災等で怪我をした場合、保険などはあるのか。

事務局　自主防災組織に関しては、保険の対象となっている。

委　員　自主防災組織の名簿などは市へ報告の義務はあるのか。

事務局　名簿は提出してもらいます。自主防災組織が立ち上がれば、組織への加入非加入を問わずその地域全体をその組織がカバーする範囲となるので、定員というものがありません。

議　長　以上で、すべての議事が終了したので、進行を事務局へお返しする。

事務局　以上をもって、平成３０年度第２回印西市消防委員会を終了とする。

【配布した資料】

1. 平成３１年度印西市消防団組織（案）
2. 平成３１年度印西市消防団行事計画（案）

平成３０年度第２回印西市消防委員会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

平成３１年４月１４日

印西市消防委員会

委員長　　　山﨑　幸雄

委　員　　　五十嵐　一男